

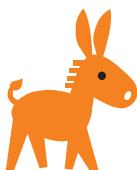
おれんじレター



東根市社会福祉協議会

～認知症になってもやさしい東根市を目指して～

認知症サポーター養成講座



キッズサポーター誕生



誰にでも、ふだんどおりのやさしい声かけが大切だね



令和7年10月31日（金）、東根小学校5年生の総合学習の中で認知症サポーター養成講座を開催しました。認知症について事前に調べ学習をおこなっている児童たちは、とても熱心に講話に耳を傾けていました。当日は、チームオレンジしんでんまちのメンバーさん（東根小学校区の新田町第1・第2区を対象に活動）にも協力をしていただきました。

社会福祉協議会では、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていく共生社会の実現を目指して、認知症の正しい理解の啓発に取り組んでいます。



東根市を目指して……

認知症サポーターが活躍!

ワンてく見守り隊＆チームオレンジの活動紹介ひろば

南陽市社会福祉協議会沖郷支部の視察研修にて
認知症支援を中心とした地域福祉活動を紹介しました

令和7年7月25日、南陽市社会福祉協議会沖郷支部の皆さんが視察研修に来てくださいり、認知症支援を中心とした地域福祉活動を紹介させていただきました。

当日は散歩ついでに地域を見守る“ワンてく見守り隊”や認知症の人や家族に対してできる範囲での支援をおこなう“チームオレンジおらだの川”的活動を積極的に実施している神町地区の滝口区長、滝口民生委員児童委員より実情についてお話をさせていただきました。

沖郷支部のみなさんよりたくさんの質問や感想をいただき今後の活動への励みとなりました。



神町地区の滝口区長（左）
滝口民生委員児童委員（右）

チームオレンジしんでんまち

新田町第1区・第2区民を対象に、認知症などに関する相談処を開催

毎月1回、認知症などに関する相談処を開催しているチームオレンジしんでんまちの活動を紹介します。相談処では、地域のみなさんのお話をうかがって相談機関などのアドバイスや、地区の方との情報交換、認知症に関する啓発をおこなっています。



認知症啓発かるたで、遊びながら
ゆるやかに認知症のある人への対応を
学んでいます。

より早い段階から認知症という病気を理解し、
地区のみなさんと一緒に学び合い、
地域みんなで支え合っていけたら
いいな思っています



チームオレンジおらだの川

チームメンバーさんがなごみカフェのボランティアとして活動

チームオレンジおらだの川のメンバーさんより、“輪ゴムかけ”を提供いただきました。釘が打ち込まれている木の板に輪ゴムをかけて、見本と同じ图形を作っています。指先を動かしながら頭の活性化が期待できます。7月11日（金）のなごみカフェで参加者のみなさんと一緒に楽しみました。

形をイメージしながら指先を動かしたあとは、カフェタイムで日頃の話をしながらゆったりと過ごしました。

また、おらだの川のメンバーさんには、なごみカフェ当日もボランティアとして参加していただき、大変お世話になりました。輪ゴムかけは今後もなごみカフェ等で活用していきます。



みんなで
協力しながら
かたちを
考えています





認知症にやさしい

認知症ってどんな病気？どのように接したらいいの？

認知症サポーター養成講座で学ぼう！

65歳以上の3人に1人が認知症またはその予備軍と言われています。認知症は、特別なことでも他人事でもなく、とても身近な病気です。認知症の人やその家族を温かく見守る認知症サポーターになりませんか。

【時 間】 13:30～15:00
【会 場】 東根市ふれあいセンター
【対 象】 市内在住・在勤・
在学の高校生以上の方
【参加費】 無 料

日 程	申込期間
1月20日(火)	1月5日(月)～ 1月15日(木)
2月26日(木)	2月2日(月)～ 2月20日(金)

今年度の市民向け講座は残り2回です！

受講したみなさんの感想

- 知り合いに認知症の方が増えてきました。その方々を少しは理解できたと思います。
- 認知症は誰でもなり得る病気だから他人事と思わない考え方を持とうと思いました。
- 考え方・対応方法がわかり実用的に参考になりました。
講座では、「どのような対応の仕方をしたらよいか」など質問にも対応しています。お気軽にご参加ください。



認知症サポーター養成講座で
身につけた知識をさらに深める！

ステップアップ講座



8月26日(火)に開催したステップアップ講座では、認知症の人への対応を中心とした講義とグループワークをおこないました。

実例をあげて話し合うことができてとても良かったとの感想をいただきました。

次回の開催

12月16日(火) 13:30～15:30
場所: 東根市ふれあいセンター

【内 容】 認知症になったとき、家族はどのように向き合うとよいか
【対 象】 認知症サポーター養成講座を受講したことのある市内在住・
在勤・在学の高校生以上
【申込期間】 11月17日(月)～12月10日(水)



子どもから大人まで！
認知症の正しい理解の普及をめざした

令和7年9月28日(日)、あそびアーランドで開催された“オレンジリボンフェスタ2025inやまがた@ひがしぬ”に参加させていただき、認知症クイズとめだかすくい体験をおこないました。

認知症クイズでは、保護者の方がお子さんたちにわかりやすく説明しながら「どうするといいかな？」と問い合わせ、一緒に考えている姿が印象的でした。多世代に認知症のことを知っていただくきっかけとなりました。

認知症クイズ

困っていたらどうするといいかな？



認知症の早期発見・早期治療が始まっています！

～「最近、物忘れ？」その気づきが相談のタイミングです～

2023年に開始された新しい認知症治療薬『レカネマブ・ドナネマブ』の治療。

北村山公立病院で治療が受けられることもあるって、東根市内の高齢者の方が治療を受けている話を耳にすることが増えてきました。

各種検査を受け、治療の適応が確認されたうえで、1回/2週間もしくは1回/4週間の点滴での治療となります。相談の際に「新しい治療を受けている」、「治療の効果が出ていると言わわれた」等のお話をうかがうことも増えてきました。

新しい認知症治療薬は、アルツハイマー型認知症が進行していると、治療の対象となりません

アルツハイマー病の新しい治療薬『レカネマブ・ドナネマブ』

この治療薬は、アルツハイマー型認知症の原因と考えられているアミロイド β という物質を減らすことによって病状の進行の抑制が期待されています。認知症と診断を受ける方の約6割を占める「アルツハイマー型認知症」の新しい治療薬です。

治療対象者は？

アルツハイマー型認知症による 軽度認知障害(MCI)・軽度の認知症

軽度認知障害(MCI)とは？

軽度の記憶障害や注意力の低下がみられるものの、一般的な認知機能に問題がなく、日常生活への影響がない状態。

つまり……日頃の生活において物忘れによる支障はないものの、最近物忘れを自覚している・周囲の人から物忘れを指摘される状態。

この間、家族を乗せて車を運転していたら、注意散漫を指摘された…



スーパーで豆腐を買ってきたら、冷蔵庫に豆腐が2パック入ってた…

日頃の生活で「あれ?」「物忘れ?」とちょっと気になった際は早めの相談をお勧めします。

認知症に特化した相談窓口

たんとサポートチーム

(認知症初期集中支援チーム)

認知症専門の医師と相談しながら保健師と社会福祉士で活動しています

認知症の最大の要因は「加齢」「老化」と言われており、とても身近な病気です。65歳以上の方の3人に1人が認知症やその予備軍と推計されています。認知症は、身近な病気であり、誰でもなりえる可能性があります。認知症になったとしても、これまで通りの環境で安心して自分らしい生活が続けられるように、たんとサポートチームが活動しております。

物忘れなど、気になることがあればお気軽にご相談ください。電話や来所、訪問に応じます。

相談は無料、秘密厳守いたします。

まずはお気軽にご相談ください！

ご本人やご家族が笑顔で暮らせるようにサポートさせていただきます





北村山第二医療介護連携センター

北村山地区の医療と介護の連携を推進しています。



北村山地区（東根市・村山市・尾花沢市・大石田町）の地域のみなさんと医療・介護従事者さんのための在宅医療や介護についての総合相談窓口を開設しています。

山形県の耳にあたる北村山地区。みんなの声を『よく聞く・聴く・訊く』センターを目指し、活動中です！

ひがしね医療・介護連携研修会を開催しました

令和7年10月15日(水)、北村山公立病院と共に、ひがしね医療・介護連携研修会を開催しました。

今回は、「複合的課題を抱え支援者のいないケースの支援を考える」をテーマに、事例検討会を行いました。複合的課題や身寄りがない・支援者がいないケースの支援について各グループで検討を行いました。

昨年に引き続き集合型での研修会。

どのグループも積極的に意見交換・情報交換を行っている姿が印象的でした。

ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました！



北村山救急医療情報シート が改訂されました！

もし、自分や家族のために救急車を要請した時、みなさんは落ち着いて対応できると思いますか？

緊急時に救急車を要請した際、救急隊員や搬送先の病院に、患者さんの情報を的確に伝えることは、その後の適切な治療を行うためには非常に重要なことです。

北村山地区医師会と北村山公立病院で「北村山救急医療情報シート」を作成しており、今回 改訂 されました。
緊急時に「伝えたいこと」をまとめておけるシートです。

平時に記入しておき、緊急に医療機関を受診する際にはぜひご活用ください。もちろん、どこの医療機関を受診する際でも活用いただけます。北村山救急医療情報シートについては、東根市社会福祉協議会で配布しています。

また北村山公立病院のホームページにも掲載されていますので、ぜひご覧ください。

〈北村山救急医療情報シートの記入内容〉

【基本情報】 氏名、生年月日、住所や電話番号、緊急時の連絡先など

【医療情報】 現在治療中の病気や心身の状態、既往歴やアレルギーの有無、かかりつけ医の情報 もしもの時に医師に伝えておきたいことなど

- できるだけ救命、延命をしてほしい
- 心肺停止時には心肺蘇生、気管挿管、人工呼吸器の使用などは望まない
- 心肺蘇生、気管挿管、人工呼吸器の使用は望まないが、症状・苦痛緩和の治療は望む



いつまでも住み慣れた地域で暮らすためのセミナー

「地域で育む総合診療～自分らしく人生会議を始めよう～」をテーマにセミナーを開催します。

自分らしく暮らすために人生会議について考えてみませんか？ 無料参加です。ぜひご参加ください。

【日時】 11月18日（火） 13:30～15:00
東根市さくらんぼタントクルセンター

【講師】 山形県立河北病院 総合診療科
地域連携推進室長 深瀬 龍氏

【定員】 東根市民 50名程度
電話等でお申込みください



参加者へ
エンディングノート
を配布します

東根版

啓発

認知症かるた

“子どもから高齢者までみんなが楽しく認知症を学ぶきっかけにしてほしい”との思いで令和4年度に制作をおこなったかるたです。地域の集まりなどで活用していただいています。

令和7年10月24日（金）、西戸老人クラブ福寿会主催の芋煮会が開催され、認知症初期集中支援チームを担当している職員が軽度認知障害について講話をおこないました。その後は認知症啓発かるたで交流しながら、認知症のある人への対応についてゆるやかに学び合いました。



家族介護支援事業等のご案内

東根市内在住で、自宅で介護している方や介護に興味のある方であれば、基本的にどなたでも（一部例外あり）参加いただけます。原則、参加費は無料です。

申込先：東根市社会福祉協議会 ☎ 41-2361

日程・場所	内 容	種 別	申込期間
11月20日(木) 13:30～15:00 まなびあテラス	家庭でできる感染症予防のポイント	家族 介護 教室	11月4日(火)～ 11月14日(金)
12月12日(金) 13:30～15:00 まなびあテラス	カードゲームで脳の活性化	なごみ カフェ	11月17日(月)～ 12月5日(金)
12月19日(金) 13:30～15:00 まなびあテラス	みんなのリフレッシュタイム 「指ヨガでカラダのケアをしよう」	ケア カフェ	12月1日(月)～ 12月15日(月)
1月16日(金) 13:30～15:00 まなびあテラス	認知症ってどんな病気?	なごみ カフェ	12月15日(月)～ 1月9日(金)
1月23日(金) 13:30～15:00 まなびあテラス	正しい姿勢で健康生活!	家族 介護 教室	1月5日(月)～ 1月16日(金)
2月6日(金) 13:30～15:00 まなびあテラス	在宅診療ってなあに? ～住み慣れた自宅で療養したい～	なごみ カフェ	1月15日(木)～ 1月30日(金)
2月20日(金) 11:00～13:00 まなびあテラス	介護者のリフレッシュタイム 「カラダをほぐすストレッチ&昼食交流会」 自宅等で家族を介護している方限定	ケア カフェ	2月2日(月)～ 2月16日(月)
3月13日(金) 13:30～15:00 まなびあテラス	ミニ講話&ONSEIで頭の健康チェック& 認知症すごろく&認知症啓発かるた& ロバ君マスコット作り&個別相談 など	なごみ カフェ	2月16日(月)～ 3月6日(金)

発行／東根市社会福祉協議会

山形県東根市中央一丁目3番5号(東根市ふれあいセンター1階)

☎0237-41-2361 FAX.0237-42-1350

E-Mail:h-syakyo-nagomi@vega.ocn.ne.jp

～東根市包括的支援事業(社会保障充実分)広報誌～ 令和7年11月15日発行